

## 1. 授業のねらい・概要

群馬の産業の概要を学びます。

前半は講義，後半は受講生による発表・会議となります。

前半の講義では，産業構造別に，群馬の特徴を把握していきます。

後半は，グループ毎に担当地域を受け持ち、＜町、市、1点特集＞に関して、具体的な調査・考察・Power Pointによる発表を行います。その後、全員で群馬会議を開催、活発に議論しましょう。

## 2. 授業の進め方

上記のように，前半は講義，後半は受講生による発表・会議となります，お楽しみに。

ほかに課題 Report（宿題方式・当日方式）もあります。

## 3. 授業計画

1. 科目案内	9. II発表	0. 後半用ガイダンス
2. I 講義 1. 概説	10.	1. PP 実習 村を分析してみよう
3. ☆当日 Report Part1 伝統産業・特産名産品	11.	2. 担当町の分析
4. 2. 第1次産業の分析	12.	3. 担当市の分析
5. 3. 第2次産業の分析	13.	4. The 特集
6. 4. 第3次産業の分析	14.	III会議 群馬の未来を切り拓く
7. 5. 最近の経済・産業・企業の動向	15.	講評・まとめ
8. ☆当日 Report Part2 企業分析		

## 4. 到達目標

群馬の経済・産業について、とりわけその課題について、思いを巡らせるようになればしめたものです。

半年後には、群馬の諸相に詳しくなり、群馬に愛着がわくこと、請け合いです。

自分（達）で調べ、考え、しゃべり、答える力が、かな〜りつきます。

## 5. 準備学修に必要な時間、またはそれに準じる程度の具体的な学修内容

群馬(の経済・産業)に関するニュース・記事・話題等に敏感となり、それらを随時取り入れておくこと。

## 6. 成績評価の方法・基準

平素点，各種 Report 点，PP 発表点，会議発言点，期末筆記試験点等を合計して各自の総点を出します。

これを相対評価で割り振ります。

ただし、発表・会議に能動的に全参加した人は、他に大きな問題がなければ、単位確実です。

直近の先輩達も、最後まで完走した人は、全員単位を得ていました！

## 7. テキスト・参考文献

教科書は用いません。

参考となる文献・Website 等は適宜紹介します。

## 8. 受講上の留意事項

初回受講希望者が多い場合、後半の Events の都合上、人数制限をします。スタート時最多 50 人を予定しています。

就活時、さらにはその後の仕事上、必要に応じ、しっかりと＜調べ、考え、書き、しゃべる＞行為は必須です。

本科目で、まさに、これらのすべてを、練習し実践することができます。就活・仕事にうってつけの科目ですお！

とりわけ、しゃべるのが好きな人、会議を楽しみにして下さい、存分にしゃべれます！

逆に人前でしゃべるのが苦手な人、ちょうどよい練習の機会です。指導しますので本科目を大いに活用して下さい。